

「横浜マラソン 2022」ランナー申込状況について

4月7日（水）から開始したランナー募集について、5月17日（火）に申し込みを締め切りました。

申込者数は、フルマラソンが22,839人（先行優先枠8,817人を含む）、みなとみらい7kmランが4,635人、車いすチャレンジが75人（先行優先枠31人を含む）で、合計27,549人となりました。

なお、ふるさと納税枠・チャリティ枠・チャレンジ枠・オンラインマラソンは継続して申込受付中です。

募集人数を超えた枠については抽選を行い、女性ランナー優先枠と地元優先枠の当落結果は5月27日（金）に通知を行いました。その他の当落結果は本日通知いたします。

1 申込状況

(1) フルマラソン（女性ランナー優先枠・地元優先枠・一般枠）

女性ランナー優先枠、地元優先枠及び一般枠は、21,600人の募集に対し、22,839人（先行優先枠8,817人を含む）の申し込みとなりました。

そのうち、女性ランナー優先枠の申込者数は2,015人（倍率0.57倍※1）でした。女性ランナー優先枠で残った枠数（1,539人）については、一般枠に繰り入れさせていただきます。

地元優先枠のうち、横浜市民枠は申込者数3,473人（倍率2.92倍※1）、神奈川県民枠は申込者数2,233人（倍率3.80倍※1）となりました。

一般枠は、地元優先枠での抽選に落選となる人数を含めて、申込者数は10,230人（倍率1.37倍※1）となりました。女性ランナー優先枠からの繰り入れを含めた倍率は1.14倍となります。

一般枠

	募集人数	申込者数	倍率
一般枠	7,452人	10,230人※2	1.37倍
一般枠（女性ランナー優先枠からの繰り入れ含む）	8,991人※3	10,230人※2	1.14倍

※1（募集人数21,600人－先行優先枠8,817人＝12,783人）を、当初の募集人数別の割合で案分し、各枠の募集人数としたうえで倍率を計算。

※2 地元優先枠落選者は自動的に一般枠の抽選に移行するため、地元優先枠で落選される方3,929人（地元優先枠申込者数－地元優先枠募集人数）を含みます。

※3 女性ランナー優先枠からの繰り入れ（1,539人）を含みます。

(2) その他の種目

	募集人数	申込者数	倍率
みなとみらい7kmラン	2,000人	4,635人	2.32倍
車いすチャレンジ	69人※4	44人※4	0.64倍

※4 募集人数100人先行優先枠31人を除いた数。

2 ふるさと納税枠、チャリティ枠、チャレンジ枠及びオンラインマラソンの募集人数及び募集期間

ふるさと納税枠（500人）：4月26日～6月20日 ※先着順
 チャリティ枠（400人）：4月26日～6月20日 ※先着順
 チャレンジ枠（500人）：期間は対象事業により異なります。
 オンラインマラソン（3,000人）：4月26日～6月20日 ※先着順